



議会だより

Topic! /

12月議会補正予算
16億3,936万1千円を可決

Contents

12月定例会	2	議決結果	17
市政Q&A	5	行政視察報告	18
常任委員会 審査報告	14	活動ピックアップ	19
特別委員会 調査報告	16	議長の活動紹介	20



12月定例会

会期 <12月2日～12月22日>

12月2日 開会

市長提出議案

予算案	7件
条例案	8件
その他議案	4件

9日 一般質問（8人）

10日 一般質問（5人）

11日 一般質問（5人）

市長提出追加議案

予算案	7件
条例案	1件
その他議案	1件

12日 各常任委員会（分科会）

15日 特別委員会

18日 予算決算常任委員会

22日 閉会

市長提出追加議案

その他議案	2件
-------	----

議員提出議案	1件
--------	----

※議案等の採決結果 (P17参照)

条例案等をチェック (P15参照)

市長から提出のあった条例案やその他の議案については、各常任委員会で審議されました。

予算案をチェック (P14参照)

市長から提案のあった予算案については、予算決算常任委員会で審査されました。

主な提案内容を紹介します。

令和7年度12月補正予算

一般会計	補正額	13億4,634万8千円
特別会計	補正額	1億2,634万8千円
企業会計	補正額	1億6,666万5千円
合 計	補正額	16億3,936万1千円

一般会計の累計

567億1,831万円

全会計の累計

1,150億6,430万9千円

物価高対応子育て応援手当給付費



【補正額】3億5,100万円

【内 容】物価高の影響が長期化し、特にその影響を強く受けている子育て世帯を力強く支援し、こどもたちの健やかな成長を応援するため、手当を支給します。

未来型図書館等複合施設費



【事業費】174億4,500万円(R8～R26年債務負担行為額)

【内 容】事業費の内訳は、施設整備費として105億3,000万円、開館前の3年間の準備と開館後の15年間の管理運営費として69億1,500万円です。図書館を中心に、博物館や、市民の交流・活動を支える多様な機能を合わせ持つ融合型の施設として、市制90周年の節目となるR12年に開館予定です。

議案ってなに？

議案とは、議会の意思決定（＝「議決」といいます）を必要とする市の重要な案件のことをいいます。市の基本構想や条例の制定・改正、予算、決算など、提出された議案はすべて議会でチェックしたのち、議決します。通常の議案は市長が提出されますが、議員からも提出する場合があります。

基本構想に関する議案

予算に関する議案

決算に関する議案

条例に関する議案

議 会



議案は一つひとつ議会で話し合われ、市政へつながっています。

- △△△ 今議会では、市長が提出された議案に対する附帯決議を目的とした議案が、議員から提出されました。

議員提出議案をチェック (賛否はP17参照)

議案第9号 議案第72号 令和7年度小松市一般会計補正予算（第3号）に対する附帯決議

議案第72号 令和7年度小松市一般会計補正予算（第3号）の審査の結果、未来型図書館等複合施設費（債務負担行為）について、下記のとおり特に意見を付しますので、予算及び事務事業の執行並びに後年度の予算編成に当たっては、十分留意し速やかに適切な措置を講ずることを求めます。

- 各年度の事業費（設計・建設・管理運営費）について、その状況を毎年報告・協議し、予算計上した上で、議会の議決を得ること。
- 市民負担や他事業への影響を考慮し、管理運営費を極力抑えるよう努めること。
- 来館者数が目標の40万人から乖離した場合や、専用駐車場の必要性が生じた場合など、開館後に起こりうる様々な事象について、その都度、議会と協議し、方向性を探ること。



附帯決議とは？

A

予算・条例案に対して、議会としての要望や意見などを表明する決議です。法的拘束力はありませんが、市はこれを尊重することが求められます。



本会議の討論 (P17参照)

- 橋本議員から以下の市長提出議案に対し、反対討論がありました。
- 議案第72号 令和7年度小松市一般会計補正予算（第3号）
 - 議案第79号 小松市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について
 - 議案第80号 小松市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例について
 - 議案第91号 令和7年度小松市一般会計補正予算（第4号）
 - 議案第98号 小松市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について

人事案件

名譽市民 中田 一於（本名：中田 和雄）氏（高堂町）の推举に同意しました。



人権擁護委員

高島 登志子氏（千代町）

水野 幸恵氏（矢田野町）

中江 徹氏（殿町）の推薦に同意しました。

小松市議会議員 灰田 昌典 氏が11月25日をもって辞職されました。

昭和62年5月から10期38年にわたり小松市議会議員として務められ、第31代副議長、第36代議長の職を歴任されました。

市議会を傍聴してみませんか

本会議や委員会はどなたでも傍聴できます。

本会議を傍聴される場合は、傍聴者席（低層棟4階）へお越しください。定員は椅子席80名、車椅子席2名です。傍聴の受付の際に、整理番号札をお受け取りください。

委員会を傍聴される場合は、議会事務局（低層棟3階）へお越しください。定員は各5名です。

また、本会議の様子は、様々な方法でご覧いただけます！

☆テレビ小松

☆小松市議会ホームページ（生中継、録画配信）

<https://www.city.komatsu.lg.jp/citycouncil/3082.html>



小松市議会HP
生中継、録画配信ページ

◆詳細につきましては、議会事務局（電話0761-24-8138）へお問い合わせください。